

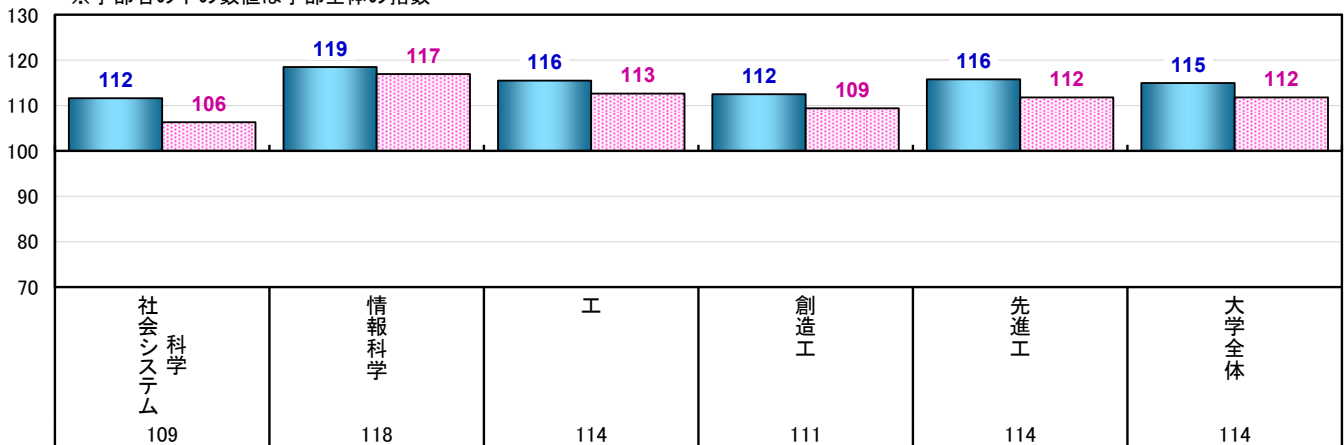
2020 年度入試状況分析【私立大】

千葉工業大：志願者数は初めて 10 万人を突破

一般：+7,972 人 センター：+4,421 人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■一般方式 ■センター利用方式



入試変更点 試験会場：〈A日程〉〈B日程〉…甲府会場新設
〈C日程〉…札幌会場、仙台会場、名古屋会場、福岡会場新設

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、12,393人(114)の増加で3年連続増加となり、志願者数は初めて10万人を突破。国公立大理系のセンター試験の重い負担、理・工系人気上昇が増加の要因。細かい方式別では、いずれもセンター試験後に出願開始の〈セ・中期〉(93)のみやや減少し、〈セ・後期〉(101)は微増に留まったが、センター試験の平均点ダウンが影響。一方で、試験会場増設の一般方式は3方式全てが増加し、特に〈C日程〉(130)は大幅増加。

〈一般方式〉

- 社会システム科学(112)は、10年連続増加。3学科全てが10%前後増加。
- 情報科学(119)は、大幅増加で9年連続増加。2学科とも20%近い大幅増加。
- 工(116)は、大幅増加で2年連続増加。6学科全てが増加し、(先端材料工)(118)、(電気電子工)(117)などが大幅増加。
- 創造工(112)は、2年連続増加。3学科とも増加数、増加率のいずれもほぼ同じ。
- 先進工(116)は、大幅増加で3年連続増加。3学科全てが増加し、特に(生命科学)(123)の大幅増加が目立った。

〈センター利用方式〉

- 社会システム科学(106)は、2年連続大幅増加の反動はなくやや増加。3学科全てが増加。
- 情報科学(117)は、3年連続大幅増加。2学科とも大幅増加。
- 工(113)は、3年連続増加。6学科全てが増加し、(情報通信システム工)(115)、(電気電子工)(115)は大幅増加。
- 創造工(109)は、2年連続大幅増加の反動はなく増加。3学科全てが増加。
- 先進工(112)は、2年連続大幅増加の反動はなく増加。3学科全てが増加。